

フィンテックセミナー

ICT meets Finance.

Finance meets ICT.

情報通信技術が切り開く金融の新たな地平と産業・経済・暮らしへのインパクト

日時：平成29年5月16日(火) 13時～17時

参加無料

場所：金沢東急ホテル 5F ボールルーム
(石川県金沢市香林坊2-1-1)

定員160名

「フィンテック」という言葉が話題となっています。情報通信技術を駆使した金融サービス・アプリが続々と登場しています。注目を浴びている仮想通貨の中核技術である「ブロックチェーン」は、「送金」や「決済」の手段にとどまらず、その改ざんの困難性から「真性性」を担保する技術的手段として、カルテや処方箋、行政上の手続の記録など社会のさまざまな分野での応用も期待されています。

本セミナーは、フィンテックがこれからの日本や北陸の産業、経済、暮らしにどのような影響を与えるのかを展望します。

◆ 開会挨拶 (13:00～) 日本銀行金沢支店長 小澤 浩太郎 氏

◆ 講演1 (13:05～)

「フィンテックの動向と今後の展開
～ブロックチェーンの市場応用と可能性～」

講師：慶應義塾大学 SFC研究所 上席所員 齊藤 賢爾 氏

◆ 講演2 (13:50～)

「フィンテックが描く未来」

講師：日本銀行 決済機構局 審議役・FinTechセンター長
河合 祐子 氏

◆ 講演3 (14:40～)

「北國銀行の働き方改革とフィンテックへの取り組み」

講師：株式会社北國銀行 代表取締役専務 杖村 修司 氏

◆ 講演4 (15:15～)

「フィンテックの最新動向から読み解く将来像
～浸透する「デジタル変革」がもたらす世界～」

講師：株式会社インテック プリンシパル 中川 郁夫 氏

◆ パネルディスカッション (16:00～)

コーディネーター：鈴木 博竹 氏

(株式会社日本政策投資銀行 北陸支店長)

パネリスト：上記講師4名

◆ 閉会挨拶 総務省北陸総合通信局長 吉武 久

講師プロフィール

齊藤 賢爾 氏

慶應義塾大学
SFC研究所 上席所員



■略歴

1993年、コーネル大学より工学修士号(計算機科学)を取得。2000年より慶應義塾大学湘南藤沢キャンパスに在籍。2006年、デジタル通貨の研究で博士号(政策・メディア)を取得。同大学院政策・メディア研究科特任講師等を経て、2014年より同大学 SFC 研究所上席所員。また、2016年より株式会社ブロックチェーンハブ CSO (Chief Science Officer)。専門はインターネットと社会。

講師プロフィール

河合 祐子 氏

日本銀行
決済機構局
審議役・
FinTechセンター長



■略歴

外資系銀行(ケミカル銀行グループ<現JPモルガン>)、金融シンクタンク(リサーチアンドブライジングテクノロジー株式会社)を経て、2003年日本銀行入行。金融市場局(金融市場調査・外国為替平衡操作)、金融機構局(金融機関審査)、香港事務所長、高知支店長などを経て、2017年3月より決済機構局FinTechセンター長。京都大学法学部、ペンシルバニア大学ウォートン校(MBA)卒。

申込方法

申込み期限：5月15日(月)まで

参加の申込みは、北陸情報通信協議会HPからお申込み下さい。

<http://www.hokurikutelecom.jp/>

■お問合せ先

総務省北陸総合通信局 総務課

TEL：076-233-4412 FAX：076-233-4419

主催：総務省北陸総合通信局
協力：日本銀行金沢支店、株式会社日本政策投資銀行北陸支店
後援：北陸経済連合会、北陸情報通信協議会
協賛：情報通信月間推進協議会

本セミナーは情報通信月間参加行事です。